

## 2014年11月 キューバ情勢

### I 概況

#### 1 内政

(1) 60カ国以上が参加した第32回ハバナ国際見本市が開催され、その機会に投資機会リストが公表された。

(2) 閣僚評議会が開催され、2015年経済計画他が承認された。

#### 2 外交

マルガージョ西外相、楊晶中国国務委員等の要人がキューバを訪問した。

### II 内政

#### 1 ハバナ国際見本市の開催（往電第817号）

(1) 2～7日、第32回ハバナ国際見本市が開催され、60カ国以上から2,000社近くの外国企業が参加し、また、360社以上のキューバ企業が参加した。

(2) 3日、同見本市にて、マルミエルカ外国貿易・外国投資大臣により投資機会リストが公表された。

#### 2 農業協同組合の解散（往電第856号）

農林業労働者組合（SNTAF）の会合にて、不適切な経営、負債、資源や土地の不適切な活用、古い機械設備、低生産性及び組織上の問題などのために、298の農業協同組合が解散した旨報告されたと、21日、報じられた。

#### 3 閣僚評議会の開催（往電第887号）

28日、閣僚評議会が開催され、2015年経済計画の提出、2014年の経済成長率及び2015年の経済成長率予測に関する報告及び経済社会政策方針の実施状況報告等がなされた。

### III 外交

#### 1 ウルグアイ外相のキューバ訪問

キューバを公式訪問したルイス・アルマグロ外務大臣は、3日、ロドリゲス外務大臣と会談を行った。会談において、両者は両国間関係の進展を確認し、両国間の経済・貿易関係等を強化する意志を表明した。

#### 2 ポルトガル副首相のキューバ訪問（往電第805号）

4日、Paulo Portas ポルトガル副首相がキューバを訪問し、ディアスカネル国家評議会第一副議長と会談を行った旨報じられた。

3 エルサルバドル副大統領のキューバ訪問（往電第809号）

オルティス・エルサルバドル副大統領がキューバを公式訪問し、4日、ディアスカネル国家評議会第一副議長と会談を行った。

4 キューバ人医療関係者の逃亡の増加（往電第818号）

ディアリオ・デ・クーバは9日、ベネズエラで働くキューバ人医療関係者の逃亡が昨年に比べ倍増し、2013年9月から2014年9月の間におよそ700名のキューバ人医療関係者がベネズエラから逃亡したと報じた。

5 キューバ人医師のエボラ出血熱感染（往電第849号）

17日、シエラレオネに派遣されているキューバ人医師一名のエボラ出血熱への感染が確認され、同医師はジュネーブの大学病院に移送された。

6 ブリンケン次席補佐官発言（往電第857号）

19日、米上院で開催された公聴会にて、ブリンケン・ホワイトハウス次席補佐官は、今後2年間の任期中にオバマ大統領が大統領権限を用いて対キューバ経済制裁を解除する可能性が高まっているのではないかと噂を否定し、キューバ政府が重大な政策変更を行わない限り、米側が関係正常化に動くことは考えられない、とりわけ、アラン・グロス氏を釈放しない中で、米側の政策変更は考えられない旨述べた。

7 ギニアビサウ首相のキューバ訪問（往電第862号）

20日、Ing Domingos Simoes Pereira ギニアビサウ首相はキューバに到着し、24日、ディアスカネル国家評議会第一副議長と会談を行った。

8 国連総会でのキューバ国連次席代表発言（往電第864号）

21日、オスカル・レオン・キューバ国連次席代表は国連総会において、安保理改革の必要性を主張し、常任理事国及び非常任理事国双方の拡大を呼びかけた。また、安保理が他の機関が扱うべきテーマを取り上げたり、それら機関の権能を担ったりする傾向への懸念を表明し、安保理の討議がしばしば密室で行われることや拒否権等を非難した。

9 エクアドル外相のキューバ訪問（往電第872号）

23日よりパティーニョ・エクアドル外務大臣はキューバを実務訪問し、24日、ロドリゲス外相と会談を行った。また、パティーニョ外相は、マルミエルカ外国貿易・外国投資大臣とも会談を行い、両国間の貿易について意見交換を行った。

#### 10 西外相のキューバ訪問（往電第873号）

（1）23日から25日にかけて、ガルシア・マルゲージョ西外務大臣がキューバを公式訪問し、ロドリゲス外相、カブリサス閣僚評議会副議長及びディアスカネル国家評議会第一副議長等と会談を行った。

（2）24日、マルゲージョ外相は、外務省研修所（ISRI）にて「移行期を生きる：スペインにおける変化の伝記的視座」というタイトルの講演を行い、スペインにおけるフランコ独裁制から民主制への移行プロセスにつき説明した。

（3）25日、ロドリゲス外相との会談後、マルゲージョ外相は記者の前で声明を読み上げ、今次訪問中、キューバ側に対し、経済改革の迅速化、通貨統合の進展及び経済政策の分権化の進展、自由権規約及び社会権規約の批准、反体制派の海外渡航及びスペインに移住した政治犯のキューバ訪問の承認等を要請した旨表明した。

（4）海外報道によれば、マルゲージョ外相は、米国政府からのキューバ政府へのメッセージを伝達すると報じられていたが、それについてマルゲージョ外相は、「政府間のメッセージは政府に対し伝達され、メディアに対しては説明されない」とだけ述べた。

#### 11 バハマ運輸・航空大臣のキューバ訪問

26日、Glenys Hanna Martin バハマ運輸・航空大臣が両国の外交関係樹立40周年を祝うためキューバを訪問し、28日、カブリサス副議長と会談を行った。

#### 12 西アフリカ諸国からの渡航者に対する隔離措置（往電第876号）

27日、キューバ外務省儀典局より、エボラ出血熱感染者のキューバ上陸を防ぐため、シエラレオネ、リベリア、ギニア及びマリに滞在していた、もしくは、これらの国から直接キューバを訪れる渡航者は、21日間にわたり隔離される旨、当地外交団に発表された。

#### 13 楊晶中国国務委員のキューバ訪問（往電第889号）

キューバを公式訪問した楊晶（Yang Jing）国務委員は、27日、ロドリゲス外務大臣と会談を行い、29日にはラウル国家評議会議長と会談を行った。ラウル議長との会談において、両国間関係の発展を推進し続けていく意志が表明された。

#### 14 要人来訪

- （1）アルマグロ・ウルグアイ外相
- （2）Paulo Portas ポルトガル副首相
- （3）オルティス・エルサルバドル副大統領
- （4）Ing Domingos Simoes Pereira ギニアビサウ首相
- （5）パティーニョ・エクアドル外相
- （6）マルゲージョ西外相

(7) Glenys Hanna Martin バハマ運輸・航空大臣

(8) 楊晶中国国務委員